

例会日：水曜日

第1・第2:18:30～(夜) 第3・第4・第5:12:30～(昼)

例会場：ルミール華月殿 和歌山市屋形町2-10

事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23

サイバ-リンクス N-4ビル 2階

TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

E-mail: a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長：吉田 遼 幹事：鯨 拓也

会報委員長：楠見珠緒

## 週報

### 42号



春の星座 ポンプ座  
春の宵(よい)、南の空に長々と横たわるうみへび座のすぐ南に接している星座です。

### 本日の例会

5月29日(水)  
12:30～華月殿

ロータリーソング：花になろう 鳥になろう

行事：新入会員例会・会員卓話  
宇治田会員・西口会員・内藤会員

### 次回の例会

6月12日(水)  
18:30～華月殿

行事：福島中央 RC 例会訪問  
年間活動報告①  
各委員会

### 先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 谷口 拓

### 会長挨拶

吉田 遼 会長



皆様、こんにちは。今日は 辻本職業奉仕委員長の計らいで、新日鉄住金様の工場見学に来ております。私も小学校の頃に来た記憶があるのですが、初めて来たような気分になります。近くに住んでいますが、なかなかこういう機会に巡り合えなかったという事かと思えます。辻本委員長 有難うございます。しっかり、見ていきたいと思えます。

又、余談になりますが、朝日新聞の夕刊の一面に大きく和歌山の記事が掲載されていました。読まれた方もいらっしゃるかと思いますが、和歌山の記事が一面にできるのは滅多にないかと思えます。それも良いニュースとしては、特になかったように思えます。「和歌山めっけもん広場」についての記事でしたが、JAの直売所で農産物の売り上げNO1を誇る店として紹介されていました。2001年開店で13年目になるその中で、昨年2012年に74万人近く訪れ25億6千万円を売り上げた と出ていました。1日が何と700万円の売り上げになります。又、客の約6割は大阪から来るようで、大量に買って関東などに送る人も多いという事の様です。日本一の売り上げの秘訣は客単価の高さです。大体普通1000円台とされるが、3500円近い金額で、7割以上が近隣の農家から持ち込まれる(近所に配るか、捨てていた規格に合わない不格好な作物や生産量が少ない作物も広場では商品になる)とありました。今後は競争もあり厳しいとありましたが、これは和歌山の土地柄にあっての店作りであり、商品構成である様に感じました。

上下関係でなく、仲間意識か横のつながりによって成り立っている取引商売、何か和歌山にぴったりの商売で、徳川以前の孫市の時代を思い出す様です。以上です。有難うございました。

### 幹事報告

鯨 拓也 幹事



- ① 台北東南RCから42周年記念例会への招待に対し、感謝mailが届いています。
- ② 本年度の最終例会の会場が決定いたしました。  
和歌浦の「割烹ふじ村」にて6月29日(土)18:30～20:30の予定で開催されます。  
会費については、会員無料、配偶者5,000円 沢山の出席、お待ちしております。  
また、6月5日(水)の夜間例会は『休会』です。
- ③ 今週の日曜日に開催されました、2640地区次年度地区協議会に出席されました、会長エレクト郷間さんはじめ、出席頂きました会員さん、大変ご苦労様でした。

	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX	姉妹クラブBOX	出席報告	出席者	出席率
会員総数	2,857,772	295,000	978,000	38,000	5,000	329,000	50名	5/22	47.92%
出席免除会員							3名	5/1	79.59%

吉田君・職業奉仕 辻本委員長、  
今日ありがとうございます。



# 「企業見学」職業奉仕委員会 新日鉄住金 和歌山製鉄所見学

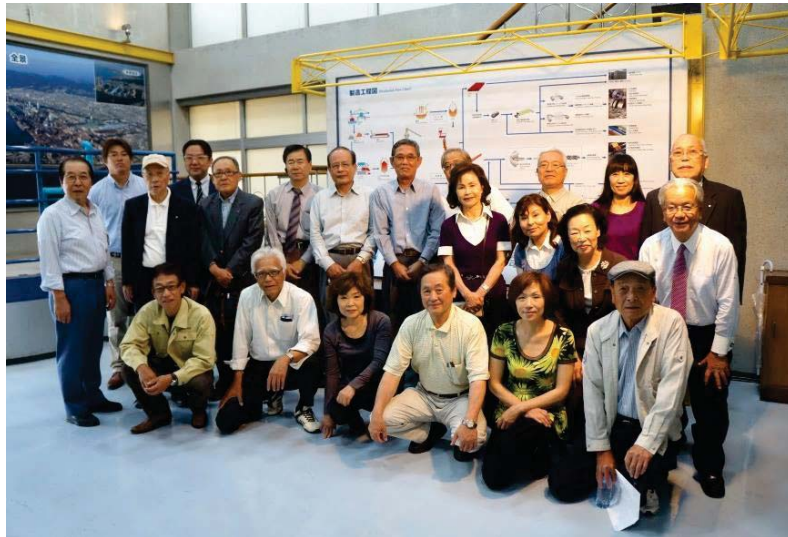
職業奉仕委員会 辻本圭三委員長



職業奉仕委員会が担当し、新日鉄住金和歌山工場の見学を実施いたしましたところ、多数の会員のご参加を頂き、ありがとうございました。私は、会員の多数がこの工場内の状況を知っておられるのではないかと感じていましたところ、初めての方が多くて意外な感じがいたしました。

私は、司法修習生時代、今から30年以上前のことですが 初めてこの工場を見学させて頂きました。当時は、今とは比較にならないくらいの活況を呈しており、高炉で作られた銑鉄を釣鐘様の容器に入れて貨車で運んでいる姿を目の当たりにし、5メートル以上離れているのに銑鉄から発する熱のあまりの熱さに身体の危険を感じましたし、道路の上空に横たわる管の本数の多さにびっくりした記憶が蘇ってきました。

工場見学の所要時間は約1時間と予定されていますが、怪我の無いようにお気をつけ頂き、実りのある見学ができますことをお祈りいたします。



## Production Flow Chart 製造工程図

